

平成 27 年度 社会的養護を担う児童福祉施設長研修会 開催要綱

1. 趣旨

子どもと子育てをめぐる環境が目まぐるしく変化するなか、社会的養護を必要とする子どもたちの健やかな成長を図るため、社会的養護施設の機能向上や、つながりのある一貫した養育の強化が求められており、施設長の果たすべき役割はますます重要となっています。

本研修会は、こうした状況を踏まえ、社会的養護施設やその要たる施設長に求められる役割等について研修し、専門性の向上を図ることを目的として開催します。

なお、本研修会は、「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準（設備運営基準）」の規定による「厚生労働大臣が指定した者が行う研修」として実施するものです。

2. 主催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国児童養護施設協議会
全国乳児福祉協議会
全国母子生活支援施設協議会
全国情緒障害児短期治療施設協議会
全国児童自立支援施設協議会

3. 期日・会場

第 1 回 大阪会場	期日	平成 27 年 9 月 3 日（木）～4 日（金）
	会場	大阪ガーデンパレス 大阪府大阪市淀川区西宮原 1-3-35 TEL. 06-6396-6211（代表）
	申込締切	平成 27 年 8 月 7 日（金）
第 2 回 東京会場	期日	平成 27 年 12 月 3 日（木）～4 日（金）
	会場	全社協・灘尾ホール 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル TEL. 03-3581-6503（全社協・児童福祉部）
	申込締切	平成 27 年 10 月 9 日（金）

4. 受講対象者

児童養護施設、乳児院、母子生活支援施設、情緒障害児短期治療施設、児童自立支援施設の施設長および就任が予定されている者

5. 受講料

16,000 円

6. 定員

各会場 250 名

7. タイムテーブル（両会場共通）

	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1日目				受付	開会	行政説明	講義		シンポジウム
2日目	第1分科会 (課題別コース①)								
	第2分科会 (課題別コース②)								
	第3分科会 (基礎コース)								

8. プログラム（会場別）

第1回・大阪会場

1日目（9月3日）	
12:00～12:45	受付
12:45～13:00	開会
13:00～13:45 (45分)	行政説明 「社会的養護の課題と将来像の実現に向けて」 ＜狙い＞直近の制度政策の動向等を理解する 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 家庭福祉課
13:45～14:00	休憩
14:00～15:00 (60分)	講義 「福祉施設における人材育成等の取組み（仮題）」 ＜狙い＞施設における人材育成等の取組みと、施設長の役割を考える (福)六親会 常務理事/全国社会福祉法人経営者協議会 研修委員長 湯川智美 氏
15:00～15:15	休憩
15:15～17:15	シンポジウム 「社会的養護施設の人材確保・定着について」 ＜狙い＞求職者（学生）のニーズを理解し、具体的取組みとノウハウを理解する 〔シンポジスト〕 札幌学院大学 特任教授 土淵美知子 氏 (株)マイナビ 就職情報事業本部東京営業1部 部長 新宮 正澄 氏 聖ヨゼフホーム 統括施設長 宮田 浩明 氏 小鳩乳児院 施設長 山本 朝美 氏 〔コーディネーター〕 (福)和敬会 理事長 太田 一平 氏

2日目（9月4日）	
09:30～12:30 (180分)	第1分科会 「職員間コミュニケーションを重視した組織づくり ～リスクマネジメントの視点から～」 ＜狙い＞職員間コミュニケーションの視点から、養育の向上や事故防止等を考える (福)依田窪福祉会 常務理事 村岡 裕 氏
	第2分科会 「地域における施設の役割」 ＜狙い＞地域の子育て支援や子どもの貧困問題等、施設に求められる役割を考える 日本福祉大学 招聘教授 田島誠一 氏
	第3分科会 「社会的養護の援助過程とソーシャルワークの基本」 ＜狙い＞社会的養護施設に求められるソーシャルワークの基本を学ぶ 龍谷大学 教授 山辺朗子 氏
12:30	閉会

第2回・東京会場

1日目(12月3日)	
12:00~12:45	受付
12:45~13:00	開会
13:00~13:45 (45分)	行政説明 「社会的養護の課題と将来像の実現に向けて」 ＜狙い＞直近の制度政策の動向等を理解する 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 家庭福祉課
13:45~14:00	休憩
14:00~15:00 (60分)	講義 「福祉施設における人材育成等の取組み（仮題）」 ＜狙い＞施設における人材育成等の取組みと、施設長の役割を考える (福)六親会 常務理事/全国社会福祉法人経営者協議会 研修委員長 湯川智美 氏
15:00~15:15	休憩
15:15~17:15	シンポジウム 「社会的養護施設の人材確保・定着について」 ＜狙い＞求職者（学生）のニーズを理解し、具体的取組みとノウハウを理解する 〔シンポジスト〕 札幌学院大学 特任教授 土淵美知子 氏 ㈱マイナビ 就職情報事業本部東京営業1部 部長 新宮 正澄 氏 聖コゼフホーム 統括施設長 宮田 浩明 氏 新宿区立かしわヴィレッジ 施設長 渋谷 行成 氏 〔コーディネーター〕 (福)和敬会 理事長 太田 一平 氏

2日目(12月4日)	
09:30~12:30 (180分)	第1分科会 「職員間コミュニケーションを重視した組織づくり ～リスクマネジメントの視点から～」 ＜狙い＞職員間コミュニケーションの視点から、養育の向上や事故防止等を考える (福)依田窪福祉会 常務理事 村岡 裕 氏
	第2分科会 「地域における施設の役割」 ＜狙い＞地域の子育て支援や子どもの貧困問題等、施設に求められる役割を考える (福)松溪会 理事長 武居 敏 氏
	第3分科会 「社会的養護の援助過程とソーシャルワークの基本」 ＜狙い＞社会的養護施設に求められるソーシャルワークの基本を学ぶ 関西大学 教授 山縣文治 氏
12:30	閉会

9. 申込方法

- (1) 同封の「申込書」に必要事項をご記入のうえ、「申込書」に記載の宛先へ、FAXまたは郵送でお申し込みください。なお、定員に達した場合は、締切前でも募集を終了させていただくことがあります。この場合、前年度に本研修会を受講されていない申込者、また、現に施設長である申込者を優先させていただきます。
- (2) 「申込書」および申込先は、参加会場により異なりますのでご注意ください。
- (3) 申込受付後、「申込書」に記載の期日を目途に、参加券等をお送りするとともに、参加費をご請求申しあげます。
- (4) ご送金いただいた参加費は、ご返金いたしかねますので、ご了承ください。
(後日、研修会資料をご送付申しあげます)

10. 受講証明書

本研修会の全プログラムを受講した方には、研修終了時に「受講証明書」を発行いたします。

なお、受講証明書発行者の名簿は、厚生労働省および同省を通じ関係地方公共団体へ提供します。

【参加申込み等お問合せ先】

①大阪会場

東武トップツアーズ株式会社・東京法人西事業部

〒102-0075 東京都千代田区三番町 5-7 精糖会館

TEL.03-5212-7103 FAX.03-5212-7096〔担当：内田、春田、川見〕

②東京会場

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル

TEL.03-3595-1121 FAX.03-3595-1119〔担当：波多野、山辺〕

【研修会の運営に関するお問合せ先】

全国社会福祉協議会・児童福祉部

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル

TEL.03-3581-6503 FAX.03-3581-6509〔担当：岡田、吉田、樋川〕

～個人情報の取扱いについて～

本研修会の参加者に係る個人情報は、「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。なお、プライバシーポリシーは全社協ホームページに掲載しています。(http://www.shakyo.or.jp/kojin.html)

- (1) 本講座に係る申込受付については、東武トップツアーズ(株)、名鉄観光サービス(株)に業務を委託します。
- (2) 「申込書」に記載された個人情報は、本研修会に係る企画、参加券等各種資料の送付、参加者名簿の作成・管理等、本研修会事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。但し、参加者が「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準(設備運営基準)」の規定による「厚生労働大臣が指定した者が行う研修」を受講したことを証明するため、研修会終了後に受講証明書発行者名簿を作成し、厚生労働省及び同省を通じて関係地方公共団体へ提供します。
- (3) 当日配布資料には、参加者氏名、都道府県、施設名等を記載した参加者名簿を掲載させていただきます。